



1. 受講のきっかけを教えてください。

本コースを受講する前から地元の商工会が主催する研修会や後継者育成塾に参加し、経営者として、学び続けることの大切さを実感していました。その中で、経営管理者養成コースのゼミ講師である後藤講師と出会い、より深く経営全般を学ぶ機会として本コースを紹介され、受講を決意しました。

2. 本コースの良かったところを教えてください。

これまで学ぶ機会のなかった「人間力」や「組織力」に触れ、それらが自社経営やブランドにとっていかに重要かを実感することができました。組織・商品・財務といった各分野を単独で学ぶのではなく、総合的に学ぶことで、それぞれの関係性を理解しながら自社をより深く見つめ直すきっかけとなりました。また、一方的な講義ではなく、自ら考える場面が多く設けられていたため、学びをより実践的なものに落とし込みました。

中でも、特に印象的だった講義は、ビジネスゲームの体験で、自分の戦略に固執することで次第に判断がズレていく様子を実感し、固定観念の危うさに気づかされる機会となりました。これは実際の会社運営にも直結する学びであり、社員の意見をより尊重し、情報を多角的に捉えることの大切さを改めて考えさせられました。ゲームという形式ではありましたが、自社での自分の行動を振り返るきっかけにもなり、単なるゲームにとどまらず、実務に活かせる多くの気づきを得ることができたと感じています。

3. 今後についてお聞かせください。

今後も旭川校の研修に積極的に参加し、学んだことを社内に持ち帰り、社内勉強会という形で、社員にも共有していきたいと考えています。

また、現在は現場が忙しく、すぐに実現することは難しいですが、会社の規模がさらに成長した際には、幹部社員にも旭川校の研修に参加させ、組織全体のレベルアップを図りたいと思っています。

4. 経営管理者養成コース卒業後の状況について、教えてください。

卒業後、社内で「経営方針発表会」を実施し、社員に会社の基本方

針を共有した上で、この1年間、取り組みを進めてきました。まだ着手できていない課題も多くありますが、研修で学んだことを振り返りながら、自ら定めた目標に向かって着実に取り組んでいます。

また、経営者である自分自身が学び、変化したことで、社内の雰囲気にも変化が生まれました。特に、研修を通じて「もっと社員の声に耳を傾けるべきだ」と気づいたことで、社員とのコミュニケーションが増えたことが大きな要因だと感じています。現在は部署ごとの対話にとどまっていますが、今後はこれを会社全体に広げ、組織としてのコミュニケーションの在り方をより深く考え、より良い職場環境を築いていきたいと考えています。

5. これから受講する方へメッセージをお願いします。

半年間の研修は長いようであつという間でしたが、どの内容も非常に実践的で学びが多く、ぜひ多くの方にも受講してほしいと感じています。仕事が忙しいことを理由に受講を見送る方もいると聞きますが、それは非常にもったいないことだと思います。

経営者にとって、学び続けることは欠かせません。本コースは、日常業務の手を一度止めて、経営についてじっくり学ぶ貴重な機会だと思います。

また、限られた時間をいかに有効に活用するかを考える場にもなり、異業種の方々と交流し、新たな視点を獲得することができるのも大きな魅力です。私自身、「第二創業」という視点から経営者としての意識を改めて見つめ直す機会となりました。

決して安い投資ではありませんが、それに見合うだけの学びと成果が得られる研修だと思います。是非、旭川校の本コースを受講して、自社の成長につなげていただきたいと思います。

〈有限会社兼芳新潟屋前商店(釧路町)／会社概要 資本金:500万円 創業:1973年4月 設立:1989年4月 従業員数:25名〉



▲ 講義①



▲ グループ演習



▲ グループ発表



▲ ビジネスゲーム



▲ 交流会



▲ ゼミナール(組織戦略)



▲ ゼミナール(マーケティング戦略)



▲ 講義②



▲ ゼミナール(総合戦略)



▲ 成果発表会